

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

ウェッズの永遠のテーマはCHALLENGE。人と車の未来に向けて常に新しく価値ある商品を創造し社会に貢献する

連結経常利益率
5%以上

② 中長期の経営戦略

1. ウェッズ・ブランド構築

HPやSNS、動画へのシフトで市場マーケティング強化。ウェッズとスーパースターの2ブランドで商品開発力強化

3. バーデンの小売事業強化

ジェームス店舗で安定収益基盤確立・魅力ある店舗運営を実施。ネット販売はPB商品開発・販売チャネル拡大推進

2. 営業力強化・システム構築

WEB受注システム利用率向上。基幹システム改善で業務効率化。革新性・創造性・柔軟性持つ企業風土へ変革

4. スーパースター高級ホイール強化

2ピース・3ピースホイール製造に特化。品質管理・生産管理徹底、仕掛品在庫圧縮で経営効率向上

③ 対処すべき課題

① 高中級ホイール商品開発強化

- ・高級品・中級品の商品力を見つめ直しニーズを超える価値提供
- ・品質保証体制強化で品質と安心・安全を担保
- ・市場変化で顧客に選ばれ信頼されるブランド維持

② 営業力・システム力強化

- ・基幹システム15年以上稼働で利便性向上継続
- ・WEB受注システム利用頻度向上と利用率改良
- ・サイバー攻撃への防御対応推進

③ 商品在庫と物流の効率化

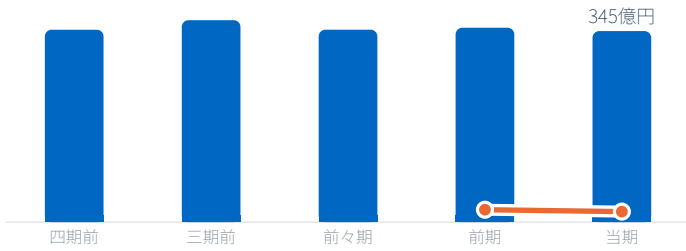
- ・アルミホイール流行・嗜好性高く過剰在庫発生の改善
- ・物流2024年問題によるドライバー不足・人員不足対応
- ・EV化進展に伴う自動車部品構成変化への対応

面接で使えるポイント

- ・1969年に国内初めてカスタム・ホイールを市販化した業界の草分け企業で、ウェッズとスーパースターの2ブランド展開
- ・ジェームス店舗とネット販売、福祉施設グレイシャスピア安城など多角事業で複合的に成長を目指す企業体制
- ・北海道から九州16箇所の物流拠点配置で物流2024年問題への対応と顧客満足向上を推進中

証券コード 7551

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
345億円営業利益率
5.5%財務健康度
65点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 52.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
664万円

輸送用機器内 49位/82社

平均年齢
44.1歳

輸送用機器内 21位/83社

平均勤続
15.0年

輸送用機器内 66位/83社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)ウェッズ【7551】：決算情報

